



【読書】キャラクター「おっほん」

札幌市立日章中学校

読書活動の取組

読書センターとしての機能

★図書局活動

図書局では今年も、読書のPR活動を行っています。「読書をするメリット」「学校図書館を利用することのメリット」「日章中図書館のココがすごい!」の3つの項目に分け、局員が考えた内容を、放送を通じて全校にアピールしました。

図書館常設の「図書局員が選ぶおすすめ本コーナー」は、一年を通して定期的に入れ替え、来館した生徒たちは局員が選んだ本をきっかけに、さまざまなジャンルの本に興味を持って借りていきます。



★図書局イベント活動「福袋」

冬休みの長期貸出に合わせて「福袋」企画を行いました。局員が本を選びました。また利用した方に福引で素敵な粗品もプレゼントしました。20袋用意しましたが、5分で売り切れました。みんなとても盛り上がりました。初日の来館者数は75人と新記録でした。

学習・情報センターとしての機能

【学習センターとして】

●オリエンテーション：1年国語

1年生の国語の授業と特別支援学級の授業で、図書館の利用方法を学びました。図書館の本は日本十進分類法により分類・整理されていることを知り、図書館活用の力を育みました。

●2年国語の授業:POP作り

2年生の国語の授業では、図書館の本から自分がおすすめする本を1冊選び、POP作りをしました。A5の用紙に色も使って各自個性的で素敵なPOPを作成しました。

●職業観を深める:1年総合

キャリア教育の職業調べの授業で、ネットで調べるのと並行して、図書館内の「・・・になるには」の本を使って職業について調べて、わかったことをまとめ、レポートを作成しました。

【情報センターとして】

●掲示「新聞から注目記事 Pickup」

年間購読している、朝日中高生新聞に掲載されている学習・受験に役立つ情報を切り抜いて「高校入試対策コーナー」として図書館内に展示しました。また、今知っておきたいニュースなども図書館前の廊下に掲示しました。